



エコアクション21  
認証・登録番号 0004104

エコアクション21

# 環境活動レポート

## 2009 年度

活動期間：2008年12月～2009年9月



2010年1月7日発行

**BLUETEC**

**ブルーテック株式会社**

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町130番地42 さかい新事業センター内

TEL : 072-255-2022 FAX : 072-255-4567

URL : <http://www.bluetec.co.jp> E-mail : [info@bluetec.co.jp](mailto:info@bluetec.co.jp)

## 目次

1. ご挨拶.....	2
2. 環境方針.....	3
3. 事業概要.....	4
3.1. 会社概要.....	4
3.2. 登録事業内容と認証範囲.....	4
3.3. 環境管理.....	4
3.4. 事業規模.....	5
4. 環境活動の実績と評価.....	6
4.1. 環境目標とその実績.....	6
4.2. 今期活動結果とその評価.....	6
4.3. 環境関連法規の遵守状況.....	7
4.4. その他の環境活動への取組み.....	8
4.4.1. グリーンサイトライセンスの導入.....	8
4.4.2. カーボン・オフセット第三者認証の取得.....	8
4.5. 代表者による全体評価と見直し.....	9
5. 今後の環境目標と活動計画.....	10

# 1. ご挨拶

---

環境負荷低減型の建築土木資材の提供と廃棄物の有効活用を推進することにより、持続可能な社会（サステナビリティ）への貢献を迫及する。

上記が当社の経営理念であり、当社設立の目的でもあります。ブルーテック株式会社は、2008年3月、上記の経営理念を掲げて、環境負荷低減型のセメント系地盤改良固化材の販売を開始するところからスタートしました。折しも、地球温暖化への懸念が世界各地で叫ばれ、国民全体の環境意識の高まりが始まった時期でもありました。

さて、昨年の12月よりエコアクション21の認証・登録を目指し、活動を継続して参りましたが、本年9月2日、認証・登録番号0004104で正式に認証・登録を取得しました。今回の環境活動レポートは正式な認証・登録後初めての発行となります。

本年度はエコアクション21の取組みを継続することはもちろんですが、その他にも、ホームページの運営電力をクリーンなエネルギーで行うグリーンサイトライセンスの取得や、弊社商品アトムシックスeにおいて、気候変動対策認証センターのカーボン・オフセット認証を取得するなど、積極的に環境への取組みを行って参りました。

今後も、エコアクション21の活動を継続するにあたって、環境負荷低減の意識を高く持ち続け、毎年、毎年、着実に環境目標をクリアするのはもちろん、その他の環境活動も含めて積極的に活動する所存ですので、皆様におかれましても、これまで以上のご支援、ご協力をお願いいたします。

代表取締役 小林 清

## 2. 環境方針

---

# 環境理念

ブルーテック株式会社は、建設資材を販売する企業として、環境に配慮し、環境問題に積極的に取り組み、循環型社会の形成に貢献することを環境理念とし、以下の環境方針に従って環境負荷の低減に継続的に取り組みます。

# 環境方針

- 1 事業活動に関わる、環境関連の法規・条例及び、当社の宣言事項を順守します。
- 2 環境負荷の低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます。
  - 2.1 省エネルギーと温室効果ガスの発生抑制
  - 2.2 循環型社会のための、省資源及び廃棄物の削減及びリサイクルの推進
  - 2.3 節水の推進
  - 2.4 環境に配慮した製品の積極的な販売
  - 2.5 環境に配慮した製品の積極的な活用
- 3 環境方針は、全従業員に周知するとともに、環境意識向上を図ります。

2008年11月25日制定

ブルーテック株式会社

代表取締役社長 小林 清



## 3. 事業概要

### 3.1. 会社概要

企業名	ブルーテック株式会社
所在地	〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 130 番地 42 さかい新事業創造センター317 号室 
連絡先	TEL : 072-255-2022 FAX : 072-255-4567 E-mail : info@bluetec.co.jp URL : <a href="http://www.bluetec.co.jp/">http://www.bluetec.co.jp/</a>
設立年月日	2008 年 3 月 4 日
資本金	9 百万円
代表者 参加団体	代表取締役 小林 清 大阪 CDM ネットワーク LCA 日本フォーラム 関西エコプロダクツフォーラム エコデザインネットワーク
沿革	2008 年 3 月 さかい新事業創造センター (S-Cube) にて創業。カーボン・オフセット型地盤改良固化材をはじめとした建築資材の販売を開始する。 現在に至る

### 3.2. 登録事業内容と認証範囲

住所	大阪府堺市北区長曾根町 130 番地 42 さかい新事業創造センター317 号室
事業内容	建築土木資材の販売

### 3.3. 環境管理

環境責任者	取締役 前場 俊輔
連絡先	TEL : 072-255-2022 FAX : 072-255-4567 E-mail : info@bluetec.co.jp

### 3.4. 事業規模

売上高	283 百万円 (2009 年 9 月決算時)
従業員数	2 名
オフィス面積	30 m <sup>2</sup>

## 環境活動の実績と評価

### 3.5. 環境目標とその実績

		2008.9 月期	2009.9 月期			2010.9 月期	2011.9 月期
		*1	昨 12 月～9 月			昨 10 月～9 月	昨 10 月～9 月
項目	単位	基準年	目標	実績(通期)*2	実績	目標	目標
節電 (空調)	kwh	2,726	2,671	1099	916	2,617	2,562
節電 (電灯)	kwh	1,936	1,897	1993	1661	1,859	1,820
CO2 削減	Kg-CO2	1,762	1,727	1169	974	1,692	1,656
節水活動推進	%	70	77	100	100	84	91
燃えるごみ減量	Kg	36	35	12.6	10.5	34	33
エコ商品購入率	%	4	40	30	30	45	50
環境製品販売	トン	10,621	13,808	13020	10850	19,118	24,004
参考 (売上高)	千円	65,321	—	—	—	—	—

\*1 2008.9 月期(2007/10～2008/9)は実活動した 2008/7～2008/9 の値を通期相当(12 か月分)に変換

\*2 実運用期間(2008/12～2009/9)の値を通期相当 (12 か月分) に変換した値

### 3.6. 今期活動結果とその評価

基準年比は、実績値を基準年と比較した増減率 (= (実績値－基準値) / 基準値) を表している。

実績値は、実運用期間(2008/12～2009/9)の値を通期相当 (12 か月分) に変換した値を用いた。

取組計画	達成状況	評価
節電 (空調)	目標 2,671kwh	<b>目標達成</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>空調設定の適正化 (夏季 28℃、冬期 20℃)</li> <li>換気の設定を弱にする。</li> </ul>	実績 1,099kwh 基準年比 <b>59.7%減</b>	電気ファンヒーター導入によりエアコンの使用が減ったこと、冷夏により冷房使用が減ったことが寄与した。
節電 (電灯)	目標 1,897 kwh	<b>目標未達成</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>照明 On/Off の徹底</li> <li>昼間は間引き消灯を実施</li> <li>不在時はパソコンの電源 Off</li> <li>ファンヒーターの電源 On/Off の徹底</li> </ul>	実績 1,993 kwh 基準年比 <b>3.0%増</b>	電気ファンヒーターの導入により、空調以外の電力消費が大幅に増加したが、間引き消灯などである程度吸収できた。
CO2 削減	目標 1,727 Kg-CO2	<b>目標達成</b>
	実績 1,117 Kg-CO2 基準年比 <b>33.7%減</b>	各電力により目標達成と未達成が別れたが、総合的な CO2 削減量は、目標を達成できた。

取組計画	達成状況	評価
節水活動推進	目標 77%	<b>目標達成</b>
・清掃時の節水活動実施率の向上 (蛇口はゆっくり開く、こまめに閉める)	実績 100% 目標値 クリア	継続的に節水活動を続けている。 今後も同様に取り組みたい。
燃えるごみ減量	目標 35 Kg	<b>目標達成</b>
・オフィスゴミの分別を徹底する。	実績 12.6 Kg 基準年比 <b>65%減</b>	目標値を大きくクリアしている。 引き続き活動に取り組みたい。
エコ商品購入率向上	目標 30%	<b>目標達成</b>
・エコマークのあるもの、環境認証製品、グリーン購入適合品目を優先的に購入する。	実績 30% 目標値 クリア	エコ商品が存在しない備品もまだ多い。今後更に購入比率を増やすよう努力したい。
環境製品販売	目標 13,808 トン	<b>目標未達成</b>
・環境負荷低減製品（アトムシックス、アトム ZERO、高炉セメント）を積極的に販売する。	実績 13,020 トン 基準年比 <b>22.6%増</b>	高炉セメントの夏以降の販売不振により目標値を下回った。販売形態の変更もあり、来季は異なる目標値を設定する。

### 3.7. 環境関連法規の遵守状況

以下の当社が関係する環境関連法規に関して、違反はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘・指導、利害関係者からの苦情及び訴訟は当社設立の2008年3月以来ありません。

環境関連法	該当する要求事項	適合状況
堺市環境基本条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境汚染の防止、</li> <li>・自然環境の適正な保全</li> <li>・事業活動に係る環境への負荷の低減</li> <li>・市が実施する施策への協力</li> </ul>	適合：遵守
堺市循環型社会形成推進条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料等の廃棄抑制、原材料等の循環的な利用または、適正処分</li> <li>・製品、容器等の廃棄抑制と、製品、容器等の循環的利用の促進</li> <li>・自らの製品、容器等の循環的利用</li> <li>・循環型社会の形成への努力</li> <li>・市が実施する施策への協力</li> </ul>	適合： リサイクル型商品の積極的な取扱い（高炉セメント、アトムシックス（廃石膏ボードリサイクル型固化材））
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律	・物品の購入、借り受け、又は役務の提供時に環境物品等を選択	適合：遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物（オフィスゴミ）の適正処理	適合：遵守



環境関連法	該当する要求事項	適合状況
特定家庭用機器再商品化法	パソコン廃棄時の適正処理	適合：今期は廃棄なし。

### 3.8. その他の環境活動への取組み

#### 3.8.1. グリーンサイトライセンスの導入

ブルーテックは、運営するホームページに対して、グリーンサイトライセンスを導入しました。本導入により、弊社サイトは消費電力量の一部をグリーンな電力で運営することになります。

グリーンサイトライセンス（GSL）は、企業のWEBサイトをグリーンな電力で運営すること（WEBサイトのグリーン化）を支援するサービスで、RAUL株式会社によって提供されています。

WEBサイトのグリーン化とは、「グリーン電力」「植林」「国連認証排出権」などの、地球温暖化および環境への負荷を削減する活動を支援することにより、実際に消費した電力に相当するCO2排出量を埋め合わせる考え方のことです。



#### 3.8.2. カーボン・オフセット第三者認証の取得

アトムシックス e のカーボン・オフセットは、2009年9月2日付で、気候変動対策認証センターのカーボン・オフセット認証制度で、第三者認証を取得しました。（認証番号：4CJ-0900006、認証内容は以下ページを参照：<http://www.4cj.org/label/anken.html>）

カーボン・オフセットに係る第三者認証とは、気候変動対策認証センターが弊社等の事業者が企画・販売・提供するカーボン・オフセット商品並びにサービスに対して、カーボン・オフセットの仕組み、排出量の算定方法、排出枠の調達方法などを環境省の基準において審査し、信頼性を担保するものです。アトムシックス e のカーボン・オフセットについても、環境省の基準をクリアした信頼性の高いカーボン・オフセットであることが認められました。

### 3.9. 代表者による全体評価と見直し

今期はエコアクション 21 の認証・登録を取得して初めての評価となりました。また、2009 年度のほぼ通年を通した活動内容の結果を評価することも初めてとなります。

CO<sub>2</sub>、水、廃棄物の削減に関してはおおむね目標値を達成できました。また、CO<sub>2</sub> やごみの量に関しては目標値を大幅に超えて達成ができましたが、目標値を算出する基準年の会社としての活動月数が少ないことから、次年度以降の目標値は、今年度の達成値を参考に再設定したいと思います。

全体的な評価としては、達成状況は評価できるものとなったと思います。

来期以降の目標については、電気（空調）、CO<sub>2</sub>、燃えるゴミの量を、今期実績を基に修正しました。

また今期環境製品販売量として計測していた内容を事業内容の変更もあり、より定量的に計測できる製品に修正しました。

活動内容については、今期春より導入した社用車について、エコドライブの推進を追加し、ガソリン使用量を新たに管理項目に追加しています。

今後 2010 年 9 月期への活動に向けては、2009 年度と同じ環境方針、環境目標で引き続きエコアクション 21 の活動に取り組んでいきたいと思っております。また、本年同様にエコアクション以外の環境活動についても、機会を見つけて積極的に取り組んで参る所存でございます。

## 4. 今後の環境目標と活動計画

引き続き、2010年9月期の目標値を目指して、下記の環境活動を行う。

今年度より基準年度を2008.9月期より2009.9月期に変更した。(2008.9月期は創業直後の為、実データが3カ月分のみであり、正確を期する為に1年分のデータが揃った2009.9月期を採用した。)

(下線部分は、昨年度からの変更・追加分)

		2009.9月期	2010.9月期	
		*1		
項目	単位	基準年	目標	手段
節電 (空調)	kwh	<u>1,008</u>	<u>1,008</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空調設定の適正化 (夏季 28℃、冬期 20℃)</li> <li>換気の設定を弱にする。</li> </ul>
節電 (電灯)	kwh	<u>1,955</u>	1,859	<ul style="list-style-type: none"> <li>照明 On/Off の徹底</li> <li>昼間は間引き消灯を実施</li> <li>不在時はパソコンの電源 Off</li> <li>ファンヒーターの電源 On/Off の徹底</li> </ul>
<u>ガソリン</u>	ℓ	1008	998	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>エコドライブの実施</u></li> <li><u>アイドリングストップ</u></li> </ul>
CO2 削減	Kg-CO2	3442	3382	
節水活動推進	%	<u>77</u>	84	<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃時の節水活動実施率の向上 (蛇口はゆっくり開く、こまめに閉める)</li> </ul>
燃えるごみ減量	Kg	<u>10.5</u>	<u>14</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オフィスゴミの分別を徹底する。</li> </ul>
エコ商品購入率	%	<u>30</u>	40	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマークのあるもの、環境認証製品、グリーン購入適合品目を優先的に購入する。</li> </ul>
環境製品販売	トン	<u>1,281</u>	<u>1,665</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷低減製品 (アトムシックス、特殊土用固化材) を積極的に販売する。</li> </ul>
参考 (売上高)	百万円	264	-	-

\*1 ガソリンは、2009/4～2009/9 までの実績値を通期相当 (12 か月分) に変換

CO2 削減は 2009.9 月期の CO2 量に、上記ガソリンの CO2 換算量を加算した。